

記入上の注意事項(工事)

1 太線の中だけ記入し、※印欄は記入しないでください。

2 書式の変更は行わないでください。

3 表の記入枠内の色で入力方法が異なります。 水色 (Excel入力) 黄色(リスト選択入力) 桃色(Excel計算)

■水色の枠は、Excelによる手打ち入力です。

■黄色の枠はリストから選択します。

※入力手順

- 1 入力したい枠を左クリックする。
- 2 枠の右にプルダウンが表示されるので、プルダウン上で左クリックする。
- 3 該当する項目を左クリックする。

■桃色の枠は自動で計算、入力になりますので、手打ち入力の必要はありません。

4 記入要領

天童市に前回登録した場合は継続、それ以外は新規をリストから選択	
新規・継続	
継続	
右上の□欄に会社名の最初の一文字をひらがなで記入 (例 「株式会社天童」の場合「て」と記入)	
※受付番号	
前回受付番号	
記入しない	
前回登録した場合は前回の受付番号を記入 (わからない場合は空白でも可)	
本店所在地等	
市外	
「市内」：市内に本社又は委任している営業所がある 「市外」：市内に委任している営業所がなく県内に本社がある 「県外」：市内に委任している営業所がなく県外に本社がある	
申請人	
商号又は名称	
株式会社〇〇〇建設	
フリガナ マルマルケンセツ	
代表者名	
代表取締役	
〇〇〇 〇〇	
所在地	
〒 XXX-XXXX	
〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇	
E-mail	
△△△@ooo.co.jp	
電話番号	
電話 XXX-XXX-XXXX	
FAX XXX-XXX-XXXX	
商号又は名称	
株式会社〇〇〇建設〇〇営業所	
所長	
〇〇〇 〇〇	
所在地	
〒 XXX-XXXX	
〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇	
□△ビル〇号	
E-mail	
△△△@ooo.co.jp	
電話番号	
電話 XXX-XXX-XXXX	
FAX XXX-XXX-XXXX	
連絡先	
商号又は名称	
株式会社〇〇〇建設〇〇出張所	
所在地	
〒 XXX-XXXX	
〇〇市×××町〇丁目〇-〇	
電話番号	
電話 XXX-XXX-XXXX	
FAX XXX-XXX-XXXX	

<申請人>

① 会社の名称、代表者職氏名、本店の所在地、担当のアドレス、電話番号及びFAX番号を記入

② フリガナは半角カナで記入し、「カブシカイシャ」、「ユウゲンカイシャ」は記入しないこと。

③ 商号又は名称は、株式会社等法人の種類について、略号を用いないで記入する。
ただし、16字を超える場合は、㈱等の略称を使用して明示すること。

④ 代表者職氏名及び所在地は、印鑑証明書等に記載されている正確な呼称及び所在地を記入する。なお、所在地が山形県内の市町村及び宮城県仙台市の場合は県名を省略し、それ以外の場合は都道府県名から記入すること。

<委任先>

年間委任状を提出する場合のみ、委任先支店等の名称、受任者職氏名、所在地、担当のアドレス、電話番号及びFAX番号を記入

<連絡先>

本店又は委任先のほかに、当市管内に連絡先等がある場合に記入

委任事項	○	○	○
入札	○	契約	
代金		共同	○
復代		他施工	

〈委任事項〉

年間委任状を提出している場合、委任する事項の該当欄のリストから

○印を選択

委任事項の各内容は、別表のとおり

別表

・ 入 札	入札及び見積りの件
・ 契 約	契約締結の件
・ 代 金	請負代金の請求、受領の件
・ 復 代	復代理人の選任、解任の件
・ 共 同	共同企業体結成に関する一切の件
・ 他施工	その他工事施工に関する一切の件

入札参加希望工事種別

許可区分	建設工事の種類	総合評定値 (P)	完成工事高 2年(3年)平均	技術職員数			監理技術者数	千円
				一級	二級	その他		
特	01 土木一式工事	50	千円 1,000	1	1	1	3	
般	02 建築一式工事	50	1,000	2	2	2	6	
特								
般								
般								
般								
般								
般								
般								
般								
般								
般								
般								
般								
般								
その他								
完成工事高合計(技術者合計)			2,000	3	3	3	9	

＜入札参加希望工事種別＞

① 入札参加を希望する工事種別ごとに、経営規模等評価結果通知書（以下「経審」という。）から転記する。

② 経営事項審査を受けていない工事種別については、入札参加を希望することができないこと。

③ 入札参加を希望しない工事種別は、その他の欄に完成工事高を合算すること。

④ 監理技術者数はその工種毎の資格者数を入力すること。

⑤ 申請建設工事の種類は18工種までとする。

⑥ 許可区分、建設工事の種類はリストから選択

(完成工事高合計は自動計算)

<経営状況等>

新経審に記載されていない項目は記入しなくても構いません。

経営状況等

項目		数値
資本	金	300,000 千円
経営規模	自己資本	20,000 千円
職員数		人
収益性	売上高営業利益率	%
	総資本営業利益率	%
	キャッシュフロー対売上高比率	%
流動性	必要運転資金月商倍率	
	立替工事高比率	%
	受取勘定月商倍率	
安定性	自己資本比率	%
	有利子負債月商倍率	
	純支払利息比率	%
健全性	自己資本対固定資産比率	%
	長期固定適合比率	%
	付加価値対固定資産比率	%
その他の審査項目	雇用保険加入の有無	有
	健康・厚生年金保険加入の有無	有
	賃金不払件数	件
	建設業退職共済加入の有無	無
	退職一時金制度導入の有無	有
	企業年金制度導入の有無	有
	法定外労働災害補償制度の有無	有
社会性等	☆労働災害死亡者の数	人
	☆労働災害負傷者の数	人
	営業年数	年
	公認会計士等の数	人
	二級登録経理試験合格者の数	人

<資本金>

法人のみ記入

<経営規模>

経審の「自己資本額」から転記

※新経審に記載されていない項目は記入しなくても構いません。

<その他の審査事項>

- ① 経審の「その他の審査項目（社会性等）」から転記
- ② 労働福祉の状況についてリストから選択

※新経審に記載されていない項目は記入しなくても構いません。

技術職員の数

専門	建築士				施工管理技士								監理技術者				管舗理技術者				合計	
	一級建築士	二級建築士	木造建築士	小計	建設機械	土木	建築	電気工事	管工事	造園	小計	土木	建築	電気	管	舗装	造園	小計				
人数	1	1	2	1	1	1	2		2	2	9	1	1	3	1	6	1	3	1	22		
委任先	2		1	3	1	1		3			5	1	1	1		1	3	1	1	13		

<技術職員の数>

① 会社全体の技術者数（複数の資格のカウントも可）を記入する。
(のべ人數となるため、技術者の実人數と一致しない場合があります)

② 上の欄に全体の人数を、下の欄に委任先に所属している人数を記入する。

③ 資格を2以上有している者は、それぞれの資格に計上する。
なお、同一認定種目で1級2級両方の資格を有している場合は、1級にのみ計上すること。

④ その他の欄には、記載欄にない資格を有する人数を記入する。

⑤ 令和8年1月1日時点とする。

(小計、合計は自動計算)

事業所名

技 術 職 員 名 簿

受付番号